

# Northerner

総会員数 7,333名(2023.9.30現在)



## Contents

学術論文誌「北海道理学療法(第41巻)」への投稿のご案内  
施設管理者ネットワークへの登録について  
広報誌Northerner 236号 誤植のお詫び・訂正のお知らせ  
**北海道マラソン2023活動報告**  
メルマガ配信について  
5分でわかるニュース  
事務局からのお知らせ  
求人募集広告申込要項

**障がい者スポーツ支援部活動報告**  
**広報部コラム**  
賛助会員・協賛企業一覧  
原稿締切

# 学術論文誌「北海道理学療法(第41巻)」への 投稿のご案内

本誌は理学療法および関連領域における研究発表と実践報告の場を提供することを主な目的としております。

本誌への論文投稿料は、原則無料です。また、新生涯学習制度における認定・専門理学療法士の更新および専門理学療法士の新規取得に活用することができます。

北海道理学療法(第41巻)の投稿の締め切りは**令和5年12月31日**となっておりますので、皆様からのご投稿をお待ち申し上げます。

原稿送付先・  
連絡先

北海道理学療法編集委員会事務局  
**世古 俊明** (学術局学術誌部 部長)  
E-mail: hrigaku0717@gmail.com

## 施設管理者ネットワークへの登録について

公益社団法人北海道理学療法士会 会長 **柿澤 雅史**

日本理学療法士協会では各都道府県士会において施設管理者ネットワークの構築事業を進めています。これは、理学療法士の質を維持向上するために管理者の能力を強化し、各地域を基盤とした協力体制を築くことを目的としています。北海道理学療法士会では2016年度から開始し、現在581施設(7月末)に登録していただいています。今後はネットワークを介して様々な活動を予定していますので、是非趣旨をご理解いただき全施設に登録していただけますようよろしくお願いいたします。

また、登録者の異動や退職、離職などにより配信できない施設も徐々に増えてきています。既にご登録いただいている方にも、今一度ご確認いただき変更や修正をお願いいたします。

登録確認、修正、新規登録は、下記URLかQRコード、もしくは当会ホームページのトップページに「施設管理者ネットワーク登録」のバナーがありますのでこちらからお願いいたします。ホームページでは登録施設の確認用PDFも閲覧できるようになっています。

12月16日(土)に令和5年度協会指定管理者研修会(初級)を予定しています。施設管理者ネットワークに登録されている方で未取得の方はご参加お待ちしております。

PC・スマホ共用URL:

<https://ws.formzu.net/fgen/S16321121/>



問い合わせ先

職能局 管理者育成推進部  
**館 博明** (JCHO北海道病院)  
E-mail: tate-hiroaki@hokkaido.jcho.go.jp

## 広報誌Northerner 236号 誤植のお詫び・訂正のお知らせ

社会局長 **杉原 俊一**

9月1日発刊の広報誌Northerner 236号 4ページ「創立55周年記念表彰 表彰者のご紹介」の北海道知事感謝状受賞報告記事における見出しの表記に誤りがございました。

深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正いたします。

4ページ

【誤】学術奨励賞を受賞して

【正】北海道知事感謝状を受賞して

※ホームページ掲載分については、該当箇所を訂正しております。

## 活動報告

# 北海道マラソン2023

麻生整形外科病院 荻生 大地



大会当日の研修の様子

8月27日に北海道マラソン2023が行われました。今年は47名の理学療法士が医師、看護師とともにサポートにあたりました。今年は例年以上の猛暑に見舞われ、大会当日もスタート時点で気温29℃、湿度78%とランナーにとって過去大会と比べても特に過酷な日となりました。また、雷雨の予報も出ていたため、救護テントでは熱中症対策に加え、低体温症対策のホットパックなども多く用意されました。予想通り正午過ぎまでは熱中症で搬送されるランナーが多く、午後には雨が降ってからは低体温症で搬送されるランナーが増えたため、その場で適切な対応が求められる大会となりました。

様々な対応はあったもののスタッフ、運営の皆様のご協力のもと大きなトラブルもなく選手サポートを終えることができました。来年度以降もランナーが安心安全に競技を行えるようサポートし、市民への啓蒙活動を継続させていきたいと思っております。



実際の選手への対応場面



救護テントを慰問された鈴木知事と集合写真

## ✉ 北海道理学療法士会メルマガ配信について

日頃より本会の事業に対して、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。日本理学療法士協会の会員マイページのリニューアルに伴い、北海道理学療法士会では2022年12月31日をもって、既存の配信リストへのメルマガ配信を停止し、2023年1月1日より、マイページにて「士会メルマガ配信希望」にチェックが入っている会員のメールアドレスへ配信を行っております。つきましては、ご自身のメルマガ配信希望の設定をご確認いただきますようお願い申し上げます。

### ◆メルマガ配信希望（士会メルマガ）設定箇所◆

[マイページ](#) > [登録内容の変更・確認](#) > [本人情報の確認・更新](#) > [その他](#) > [メルマガ配信のご希望](#)

※また、メルマガ配信メールアドレス「office@pt-hokkaido.jp」からのメールが受信できるよう、ご自身のメールアドレスの受信設定もご確認ください。

### ◆北海道理学療法士会メルマガとは◆

当会ホームページに掲載できない他団体主催の研修会等の情報を中心に配信しております。なお、配信は不定期です。

5分でわかる!

理学療法士に知ってほしい

# NEWS



社会・医療情勢の中で、理学療法(士)に関する内容を  
中心にピックアップしてみなさまにご紹介します。

職能局職域事業部

情報提供キャラクター



ベテラン上司“Nao”

後輩“Aya”

## 新型コロナウイルス感染症に関する特例措置について

厚生労働省ホームページより一部抜粋

### 診療報酬の取扱い（新型コロナの診療報酬上の特例の見直し②）

新型コロナの種類変更（令和5年5月） に準ずる方向性・考え方	令和5年9月まで	令和5年10月～
入院患者の重症化率低下、看護補助者の 派遣等による業務・人員配置の効率化等を 踏まえて見直し	①重症患者 ICU等の入院料：1.5倍 （+2,112～+8,159点/日） ②中等症患者等（急性期病棟等） 救急医療管理加算1：2～3倍 （1,900～2,850点/日） ※ 介護保険施設等からの患者等をリハビリ提供や 入院支援体制が充実した病棟（例：感染病棟等） が受け入れる場合は加算（+950点/日）	①重症患者 ICU等の入院料：1.2倍 （+845～+3,263点/日） ②中等症患者等（急性期病棟等） 救急医療管理加算2：2～3倍 （840～1,260点/日） ※ 介護保険施設等からの患者等をリハビリ提供や 入院支援体制が充実した病棟（例：感染病棟等） が受け入れる場合は加算（+420点/日）
介護療養の増大等を踏まえ、急性期病棟 以外での要介護者の受け入れを評価	コロナ回復患者を受け入れた場合 750点/日 （60日目まで、さらに14日目までは+950点）	コロナ回復患者を受け入れた場合 500点/日 （14日目まで）
必要な感染対策を 引き続き評価	250～1,000点/日 （感染対策を講じた診療）	125点～500点/日 （感染対策を講じた診療）
	300点/日 （2類感染症の個室加算の適用）	300点/日 （2類感染症の個室加算の適用）
	250点/日 （必要な感染予防策を講じた上でリハビリを実施）	50点/日 （必要な感染予防策を講じた上でリハビリを実施）
歯科 コロナ患者への歯科治療を 引き続き評価	298点 （治療の延期が困難なコロナ患者 に対する歯科治療の実施）	147点 （治療の延期が困難なコロナ患者 に対する歯科治療の実施）
調剤 コロナ患者への服薬指導等を引き続き評価	薬局におけるコロナ治療薬の交付 服薬管理指導料：2割（+89点又は+95点） 自宅・介護施設等への対応を評価 （訪問料500点、電話料200点を算定可）	薬局におけるコロナ治療薬の交付 服薬管理指導料：1.5割（+30点又は+23点） 自宅・介護施設等への対応を評価 （訪問料500点、電話料200点を算定可）

※このほか、令和5年5月8日から令和5年3月までの特例措置として、新型コロナウイルス感染症に関する診療報酬の特例（+147点/日）が適用可



Ayaさん、新型コロナウイルス感染症に関する診療報酬  
上の特例の見直しが示され  
たようだよ。

新型コロナウイルス感染症に関  
して、リハビリが関係している所も  
あったんですね!



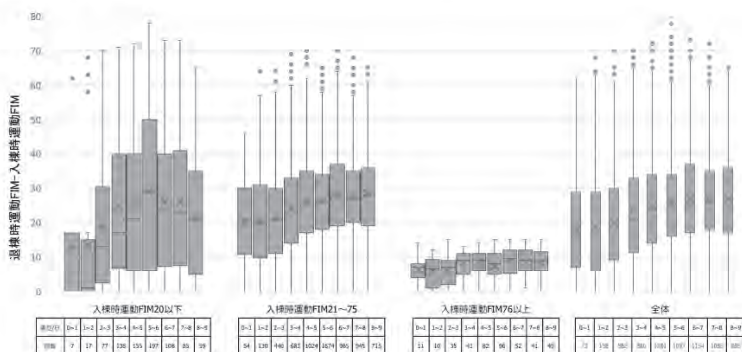
この臨時的な診療報酬は、新型コロナウイルス  
感染症に罹患した患者さんに対して、必要な感染  
対策を講じた上で疾患別リハビリテーションを  
実施した場合、二類感染症患者入院診療加算と  
して1日1回上乗せ算定が出来ていたんだね。  
あくまで特例措置だったので、2023年4月から  
新型コロナウイルス感染症が二類から五類へ  
変更となった事を受けての特例措置の見直しが  
されたんだね。

## 回復期リハビリテーション病棟について(その1)

令和5年度 第6回入院・外来医療等の調査・評価分科会より一部抜粋

### 重症度別のリハ提供単位/日とFIMの変化（運動器疾患）

○ 運動器疾患の患者における疾患別リハビリテーションの平均提供単位数別の実績については以下のとおり。1日あたりの平均リハビリテーション提供単位数が「6単位以上7単位未満」、「7単位以上8単位未満」、「8単位以上9単位未満」の患者の運動FIMについて、リハビリテーション提供単位数の増加に伴う明らかな改善はなかった。



左の資料は、回復期リハビリ  
テーション病棟に入院されてい  
る患者さんのうち、運動器疾患  
の患者さんのリハビリ提供量と  
運動FIMの相関について調査し  
たものだよ。結果としては、1日  
あたり6単位以上のリハビリ提  
供はリハビリ単位数の増加に伴  
う明らかな運動FIMの改善は  
見られなかったようだよ。

脳血管疾患や廃用リハはどうだっ  
たんですか?



疾患別リハ全体や脳血管疾患、廃用リハについ  
ては、リハビリ提供量が増える事で運動FIMの  
改善傾向が示されているよ。この事は診療報酬  
を決めていく上で議論されていこうし、私た  
ち理学療法士はリハビリ提供量を増やす事が目  
的ではないので、患者さん毎に無駄のない治療  
内容をしっかりと考えなければいけないね。



ニュースの内容を詳しく知りたい方は、  
左のQRコードを読み取って下さい。



ニュースに関するご意見・ご感想がありましたら、  
hpta.shokuikijigyoubu@gmail.com までお願いいたします。  
今後のニュース作成の参考とさせていただきます。

## ▶▶▶ 事務局からのお知らせ ◀◀◀

<b>1</b>	<b>異動・住所変更 改姓・転出入等</b>	<p>○異動（休退会を含む）が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願い致します。 ※マイページID、PW 紛失の場合は、日本理学療法士協会 TEL: 03-6804-1421 へ申請願います。 ○ご結婚等で改姓をされた際の免許の書き換えは、お住まいの地区の保健所又は保健センターでの手続きとなります。</p>
<b>2</b>	<b>年会費納入 年会費領収書</b>	<p><b>【会費納入について】</b> ○年度開始前の3月末までに納入が無かった場合、4月より会員権利全面停止となり、6月末までに納入がなかった場合、会員資格喪失により退会となります。（退会の場合、生涯学習履歴は全て無効となり、復会しても履歴は戻りません。） 詳細は日本理学療法士協会HP→理学療法士の方向けトップページ→協会からのお知らせ→各種手続き→年会費をご確認ください。 ○納入手続きは、納入漏れや送金手数料が不要のクレジットカードを推奨致します。詳細については、日本理学療法士協会へお問い合わせ下さい。（TEL:03-6804-1421 HP:https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/07/）</p> <p><b>【年会費領収書について】</b> ○日本理学療法士協会マイページより領収書の取得ができます。 出力方法:マイページログイン→お支払い管理→お支払い履歴・領収書発行</p>
<b>3</b>	<b>慶弔関連</b>	<p>●慶事:会員の結婚〈ご披露宴に祝電をお届け致します。〉 ①依頼者氏名・会員番号 ②本人氏名（女性会員の結婚の場合は旧姓）・本人会員番号 ③日時 ④会場・住所・TEL 上記4点を記載し、事務局までメールにてご連絡下さい。</p> <p>●弔事:会員本人、配偶者及び一親等までのご家族についてのご不幸〈弔意を表します。〉 ①依頼者氏名・会員番号 ③日時（お通夜・告別式） ②亡くなられた方の氏名 ④会場・住所・TEL 1:会員本人の場合 ⑤喪主氏名・続柄 ・会員氏名 ○○ ○○、会員番号 ○○○○○○○○ 2:会員の配偶者及び一親等までのご家族の場合 ⑥会員周知対応可否 ・亡くなられた方の氏名 ○○ ○○、続柄（実父・義母等） ・会員氏名 ○○ ○○、会員番号 ○○○○○○○○</p>
<b>4</b>	<b>講習会申込</b>	<p>事前WEB申込みとなっております。日本理学療法士協会マイページよりお申込み下さい。</p>

## 公益社団法人北海道理学療法士会 求人募集広告申込要項

掲載料金	<ul style="list-style-type: none"> <li>●A4 1ページ 白黒印刷：30,000円+税</li> <li>●A4 1/2ページ 白黒印刷：15,000円+税</li> </ul>
掲載箇所	<p>1.北海道理学療法士会 会報誌「Northerner」（発行部数2,100部） 2.公益社団法人北海道理学療法士会ホームページ（会員メニュー&gt;求人広告）</p>
発刊時期	<p>2・6・9・11月 ※ホームページへの掲載は、通常2～3か月間となり、期間が過ぎた場合は自動的に削除させていただきますので、予めご了承願います。なお、掲載が不要となった場合は、ご連絡ください。</p>
お申込み方法	<p>本会ホームページの各種申請書ダウンロードより「求人広告申込要項」を取得して、記載例を参考に作成し、事務局までお申込ください。お申込を受信しましたら担当者より受領及び校正の連絡を致しますが、連絡が無い場合には事務局（TEL:011-213-0301）までお問い合わせください。なお、校正は原則1回とさせていただきます。 ※原則として、フォントはMSゴシック体とし、指定ロゴ・写真・画像の追加、お取り扱いは致しておりませんので、文字のみで作成をお願い致します。 ※本会の都合により掲載できない場合がありますので、予めご了承願います。</p>
申込締切	<p><b>発刊前月の1日</b> 締切後は次号ご掲載となります。</p>
お支払い方法	<p>掲載された会報誌とともに、ご請求書を同封致します。 お手元に届き次第、お支払いいただきたくお願い申し上げます。</p>
お申込み・お問い合わせ先	<p>公益社団法人北海道理学療法士会 事務局 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目1 カミヤマビル4階 TEL:011-213-0301 FAX:011-213-0302 E-mail:office@pt-hokkaido.jp</p>

## 活動報告

今年の夏、障がい者スポーツ支援部では様々なスポーツ大会で救護班・

# 障がい者スポーツ支援部

## 2023北海道アダプテッド陸上競技会 パラスポーツとの関わり

指定障がい者支援施設 やすらぎ園 内村 隆一郎



大会当日の8月20日は朝方から雨が降り続いておりましたが、開会式には雨が上がり蒸し暑い中、選手約100名、スタッフ80名にて開幕しました。また、今回はデフ陸上の日本代表選手もゲストとして参加していました。

この競技会は、旭川パラスポーツ協議会が主催となり「スポーツを通して、障がいのある方の社会参加と共生社会への実現」を目的に開催されています。競技はトラック・フィールド競技、リレーに分かれ、車椅子(電動も可)で障害物を交えながら30m走行するスラロームといった種目も含め、16種目で構成されていました。参加資格は障がいの有無は問わず、小学生以上というのも特徴となっています。

活動内容としては、医師1名、理学療法士3名でコンディショニングスタッフ・救護班として、医師の指示を中心にチームとして連携をとり、



熱中症への対応、テーピングやコンディショニングの対応といった活動をしました。経験豊富な医師や理学療法士の方々と一緒に活動し、アドバイスをたくさん貰う事ができ貴重な経験となりました。

最後に、自分がパラスポーツに関わっている目的があります。一つは自分の勤めている施設の利用者が、スポーツを通して社会に参加するきっかけになれば、という点。もう一つは、旭川の未来会議に参加する機会を得た事もあり、パラスポーツを旭川の特徴にしていきたいためです。今後もパラスポーツに関わっていく仕事を増やしていきたいと思っています。

## 北海道障がい者陸上競技大会

俱知安厚生病院 檜館 強拓



9月3日に釧路市民陸上競技場で北海道障がい者陸上競技大会が行われました。今回は救護テントの中で理学療法士3名、見学の学生1名、保健師が1名、救急救命士が1名で対応をしました。当日の最高気温は27℃、道東地方とは思えない気候の中で、テントの中と治療用ベッドや椅子なども高温になり、風通しを良くしたり、アイスパックを用意したり、起こりうる事態を想定しながら準備を進めてきました。昨年度



も理学療法士によるトレーナー活動を行ってきた経緯もあり、役員、選手の中でもその存在が認知されていることを実感しつつ、ブースの利用者は14名、そのうち熱中症対応は2名でした。競技前のコンディショニングとしてストレッチやテーピングあるいはエクイップメントの調整など、実に多岐に渡る内容でした。印象的だったのは選手の中には多種目に出場するケースもあれば、当日に競技種目を変更して初めて参加する(例:これまで100m走だったが、今回は200mに初めて挑戦するなど)ケースもあることです。競技のパフォーマンスアップも図りたいところではありますが、まずは安全にその競技を終えることにフォーカスしつつ対応をすることもありました。競技後の対応の際は選手の今後のケア方法やコンディショニングについて指導・アドバイスもさせていただきました。熱中症の対応では保健師・消防士のサポートとして活動しましたが、やはり消防士の対応の速さは目を見張るものがあり、我々理学療法士も評価や判断、対応の速さは重要だということを改めて考えさせられる1日でした。今回のような貴重な機会を経験させていただいたことに感謝しつつ報告とさせていただきます。

コンディショニングスタッフとしてサポートさせていただきました。その一部をご報告いたします。

## 第61回北海道障がい者スポーツ大会 車いすバスケットボール競技

旭川医科大学病院 才田 良幸



9月24日に釧路町で第61回北海道障がい者スポーツ大会車いすバスケットボール競技が開催されました。昨年の第60回大会に続き、今年も理学療法士ブースを設置し、理学療法士5名、保健師2名の計7名で大会中の救護およびケアを行いました。

大会は、道内3チームによる総当たり戦が行われました。今年は、計18名の選手が参加され、幸い大きな事故もなく終えることができました。

理学療法士ブースでは、計8名の選手に対してケア、コンディショニングを行いました。車いすバスケットボールは、選手間の接触が多いコンタクトスポーツであり、外傷、転倒が多く発生します。加えて、速く細かい車椅子スキルが必要であり、上肢、肩甲帯、体幹に慢性的なストレスがかかりやすい特徴があります。実際に、腰部や肩、肘の慢性痛を訴える選手が多く、理学療法士によるストレッチやテーピングだけでなく、座位姿勢や身体の使い方について相談・指導を行いました。選手のスポーツ障害予防、スキルアップのサポートが今後も必要であると実感しました。また、応援に来た方に対して車椅子スポーツの体験なども行い、車椅子スポーツの楽しさや難しさを体験してもらいました。

本大会を通じて、選手やスタッフ、地域の方へ、理学療法士の活動をアピールできたと思います。



# 広報部 コラム



## 漫画を描くことになった話



広報部 佐藤 悠太

今回の広報部コラムは、広報部で私が経験させていただいた少し珍しいお仕事についてのお話をさせていただこうと思いますので、箸休め程度に読んでいただければ幸いです。

広報部での私の主な役割は、広報部で発行する「Northerner」やその他の文書の校正でしたが、最近はイラスト関連の仕事を担当させていただくことが増えました。きっかけは、6年ほど前に広報部で「漫画のリーフレットを作成しよう」、という企画が持ち上がった際に、私が落書き程度に絵を描くことが好きで漫画好きだったこともあり、先輩に冗談半分で「漫画描いてみない?」と言われたことです。その時には本当にその企画が通るか半信半疑で、軽い気持ちで「やってみますか。」と返答しましたが、その企画は現実となり、本当に漫画を描くことになってしまいました。さすがにすべてを自分だけで作成することは難しかったため、私がテーマに沿った話作りとコマ割りやセリフ・キャラクター等の配置を大まかに表したネームという下描きを作成し、それを元にプロのイラストレーターが作画をして完成させるということになりました。最終的に「理学療法士を知ってもらう、またはこれから理学療法士になろうと思う方に向けて」と「介護予防について知ってもらう」という2つのテーマの漫画を描くことになり、それぞれの話作りとネームを作成しました。話作りは、テーマに沿った物語を頭の中で大まかに考えていきながら、そこに楽しそうな要素を肉付けしていくようにして何とか形になりましたが、ネームに関しては作り方が全く分からなかったため、素人なりに漫画を描く視点から改めて漫画をみて勉強しました。漫画を描くための構図やコマ割りの勉強という呈で、妻に家事を任せ、スタバで「幽遊白書」と「HUNTER×HUNTER」を1巻から再度読み直したのは良い思い出です。



2つの漫画リーフレット表紙



筆者が作成したネームの完成版 1例

色々試行錯誤して何とか作り上げたネームを恥ずかしながら広報部のスタッフに見てもらい、何度か修正を重ねた後、2作品とも最後にスタッフ全員でタイトルを決め、無事完成に至りました。作成にはかなり時間がかかり大変でしたが、ど素人の自分が描いたネームがプロのイラストレーターの手によってしっかりした作品になっているのを見た時は、感慨深く、良い経験になったな、と素直に思えました。

現在は広報部の公式Instagramで使用するイラストを作成させていただいております。今後は支部の広報媒体で使用するリーフレットやチラシのイラストなども協力させていただけたらと思っております。支部担当者でご希望の方は広報部までご相談ください。



Instagram用に作成したイラスト



## 正賛助会員

キーウェア北海道株式会社  
学校法人淳心学園 北海道千歳リハビリテーション大学  
学校法人都築教育学園 札幌医療リハビリ専門学校  
学校法人鶴岡学園 北海道文教大学  
学校法人西野学園  
学校法人日本医療大学  
学校法人東日本学園 北海道医療大学  
学校法人北海道科学大学 北海道科学大学  
学校法人吉田学園 専門学校北海道リハビリテーション大学校  
公益社団法人函館市医師会 函館市医師会看護・リハビリテーション学院  
アビリティーズ・ケアネット株式会社 札幌営業所

## 副賛助会員

一般社団法人 北海道言語聴覚士会  
公益社団法人 北海道作業療法士会  
株式会社竹山  
株式会社特殊衣料  
矢崎化工株式会社 北海道支店  
特定非営利法人HPT

## 協賛企業

オージー技研株式会社 札幌営業所  
酒井医療株式会社 札幌営業所  
株式会社日本メディックス 札幌営業所  
ミナト医科学株式会社 札幌営業所  
株式会社ムトウ

## Northerner 原稿締切

- ◎No.238(2月発刊)2024年1月1日(月)締切
- ◎No.239(6月発刊)2024年5月1日(水)締切
- ◎No.240(9月発刊)2024年8月1日(木)締切

締切後にご提出いただいた原稿は、原則次号以降のご掲載となります。  
予めご了承ください。

## 原稿募集のお知らせ

皆様からの原稿を募集しております。  
全道の会員へ報告したいこと、伝えたいことがありましたら  
是非、下記アドレスまでご連絡ください。

原稿送付先：広報部 ([kouhou@pt-hokkaido.jp](mailto:kouhou@pt-hokkaido.jp))

なお、求人広告原稿につきましては、事務局までご連絡願います。

求人広告原稿問合せ先：事務局 ([office@pt-hokkaido.jp](mailto:office@pt-hokkaido.jp))

## 広報部公式 Instagram



会員の皆様に役立つ情報をお届けいたします。  
フォローよろしくお願いたします。

## Northerner No.237 2023年11月1日発刊

発行／公益社団法人北海道理学療法士会

発行人／柿澤 雅史

編集人／橋本 晃広

印刷／幡本印刷株式会社

事務局／〒060-0003

札幌市中央区北3条西2丁目1

カミヤマビル4階

TEL:011-213-0301

FAX:011-213-0302

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。